

## 『森林環境教育手引書活用フォーラム』を開催しました！ ～子どもたちに森への招待状、届くといいな～

箕面森林ふれあい推進センターでは、未来の子どもたちに、より良い環境を残していくSDGsの取組の一環として6月25日(土)、環境省近畿地方環境事務所の協力の下により、「森林環境教育手引書活用フォーラム」(森ノ宮合同庁舎)を開催し、全国30都道府県からオンライン参加を含め約160名が参加しました。

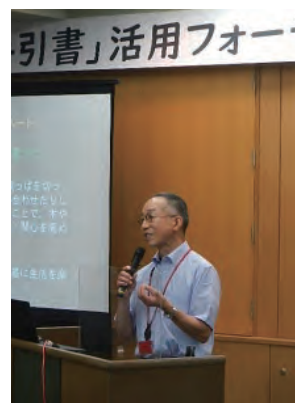
このフォーラムは、昨年度改訂した「森林環境教育手引書」を、多くの方々に「見てもらいたい、使ってもらいたい」という思いを込めて開催したもので、改訂にあたって検討・執筆いただいた委員の方々による講演及び手引書の解説を行いました。

限られた時間での開催でしたが、参加者の森林環境教育、森林への熱い思いを感じることができたひとときでした。

私たちは、これからも未来の子どもたちに森林を身近に感じてもらえるような取組を積極的に進めて参ります。



京都教育大学 山下教授  
による基調講演



執筆による手引書の解説  
佛光大学 波多野准教授



近畿中国森林管理局 柏原局長  
の開会挨拶



近畿地方環境事務所 関根所長  
の開会挨拶



基調講演を真剣に聞き入る参加者の皆さん

### 森林環境教育手引書 (2022年3月改訂)

学校指導要領での  
位置づけや単元を  
明確にした授業案  
で構成した指導者  
用テキストです。



森林環境教育手引書



付録のDVD  
(授業に役立つ図表・写真・  
動画を収めた教材データ集)



森林環境教育手引書の内容  
(これから森林環境教育に取り組む  
先生方を対象に、あまり負担なく  
実践できる展開例で構成)



# 『カブトムシ里親祭り（飼育編）』を開催しました!

本格化した夏の強い日差しを浴びながら、7月18日(月)に、エキスポ'90箕面記念の森「花の谷」(大阪府箕面市)で『カブトムシ里親祭り』を開催しました。

この『カブトムシ里親祭り』とは、参加者が夏の間、里親として地元産のカブトムシを飼育します。その後、秋に予定している『カブトムシの里親祭り(放虫編)』で、生まれた幼虫を持ち帰り、来年カブトムシが成虫になるのに向けて、「花の谷」内に設置してある昆虫ベッドに戻す取組で、NPOクワガタ探検隊(西義史理事長)と箕面森林ふれあい推進センターが連携し、森林ふれあい推進事業として令和元年から毎年実施している夏の恒例イベントです。

当日は天候にも恵まれ、4家族18人が参加しました。

はじめに、当センターの長岡所長からの歓迎の挨拶の後、NPOクワガタ探検隊による創作紙芝居を上演しました。参加者は車座になって興味深く観賞していました。

その後、「花の谷」のビオトープを探検したあと、これからひと夏を過ごすカブトムシのペアを、西理事長から受け取りました。

参加者は、やっとふれることのできたカブトムシに「元気で仲良く育てね」「ひと夏、一緒に過ごそうね」と話しかけるなど、これから一緒に過ごす新しい家族にご対面して嬉しそうでした。

箕面森林ふれあい推進センターでは、今後も様々な機会を通じて、たくさんの皆さんが自然に触れ合えるような場所を提供して参ります。



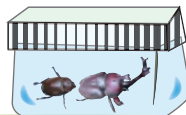
カブトムシにふれる参加者



紙芝居の実演



参加者の皆様とスタッフ



ペアで飼育  
よろしく  
おねがいます♪

## スタッフ の異動

令和4年3月31日付(定年退職) 所長: 高山 伸昌

令和4年4月1日付(転入) 所長: 長岡 浩明 和歌山森林管理署から



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林ふれあい推進センター  
TEL: 050-3160-6745/FAX: 06-6881-2055  
〒530-0042 大阪市北区天満橋一丁目8-75 近畿中国森林管理局 2F  
URL: [http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo\\_fc/](http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/minoo_fc/)  
E-mail: [kc\\_fureai@maff.go.jp](mailto:kc_fureai@maff.go.jp)  
当センターの活動報告を年報としてとりまとめ、上記アドレスに掲載していますのでご覧ください。

